

株式会社ナガワ

# 決算説明資料

— 2025年3月期 第3四半期 —

当社は2025年1月27日の適時開示のとおり、  
2024年11月29日付けで当社の子会社であったNAGAWA OY CONSTRUCTION Co.,Ltd.の清算が終了したことに伴い、  
第2四半期累計期間までは連結決算でありましたが、当第3四半期会計期間より非連結決算に移行しました。

## 2025年3月期 第3四半期 決算概況

当社は2025年1月27日の適時開示のとおり、  
2024年11月29日付けで当社の子会社であったNAGAWA OY CONSTRUCTION Co.,Ltd.の清算が終了したことに伴い、  
第2四半期累計期間までは連結決算でありましたが、**当第3四半期会計期間より非連結決算に移行しました。**

当第3四半期 ▶ 単体

前第3四半期 ▶ 連結

# 決算概況－B/S

※単位：百万円

	FY2023 Q3	FY2024 Q3	FY2025 Q3	YoY	
	22年4-12月	23年4-12月	24年4-12月	増減	増減率
流動資産	22,207	20,112	19,626	△485	△2.4%
貸与資産	11,495	13,428	14,477	1,049	7.8%
固定資産	34,096	42,100	49,561	7,460	17.7%
<b>総資産</b>	<b>56,304</b>	<b>62,213</b>	<b>69,187</b>	<b>6,974</b>	<b>11.2%</b>
流動負債	3,845	4,074	5,110	1,036	25.4%
<b>純資産</b>	<b>52,374</b>	<b>57,050</b>	<b>61,830</b>	<b>4,780</b>	<b>8.4%</b>
自己資本比率 (%)	93.0%	91.7%	89.4%	△2.3pt	-
1株当たり純資産 (円)	3,332.06	3,629.16	3,935.90	306.74	8.5%

# 決算概況－P/L

当第3四半期連結累計期間（2024年4月1日～2024年12月31日）におけるわが国経済は、消費活動においてはインバウンド需要の拡大により一部に足踏み感が残るものの緩やかに回復基調である一方、人手不足による人件費高騰や物価上昇、円安状況の長期化により先行きが不透明な状況が継続しております。

このような環境のもと、今後の需要拡大を見据えた展示場の新規開設や、製品の付加価値強化による価格転嫁など販売の拡大に積極的に取り組んでまいりました。

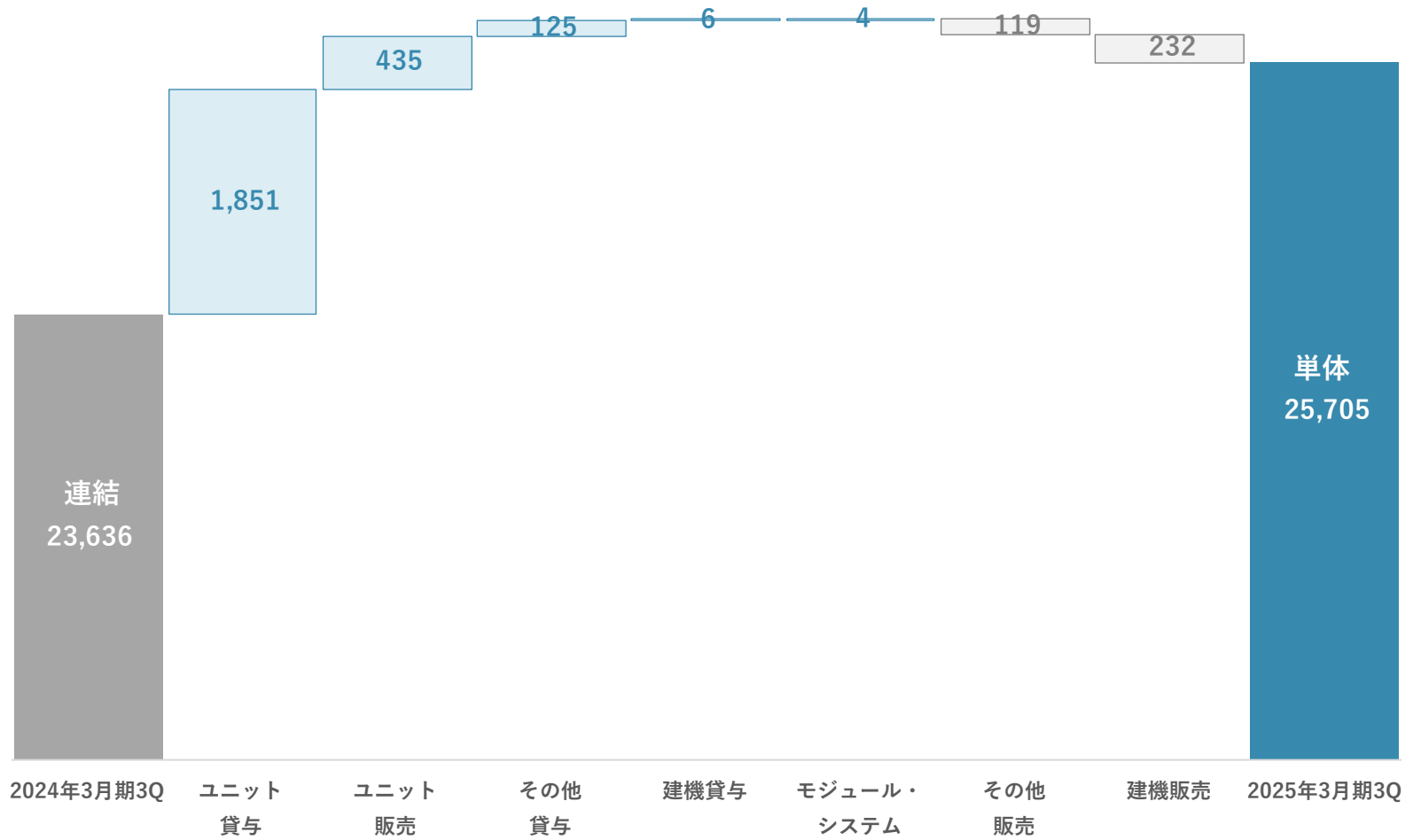
	連結	連結	単体	YonY	
	FY2023 Q3 22年4-12月	FY2024 Q3 23年4-12月	FY2025 Q3 24年4-12月	増減	増減率
売上高	22,660	23,636	25,705	2,068	8.8%
売上総利益	9,445	9,659	10,137	477	4.9%
営業利益	3,232	3,012	3,143	130	4.3%
経常利益	3,550	3,346	3,554	208	6.2%
当期純利益 (※)	2,431	2,290	2,261	△29	△1.3%

※単位：百万円

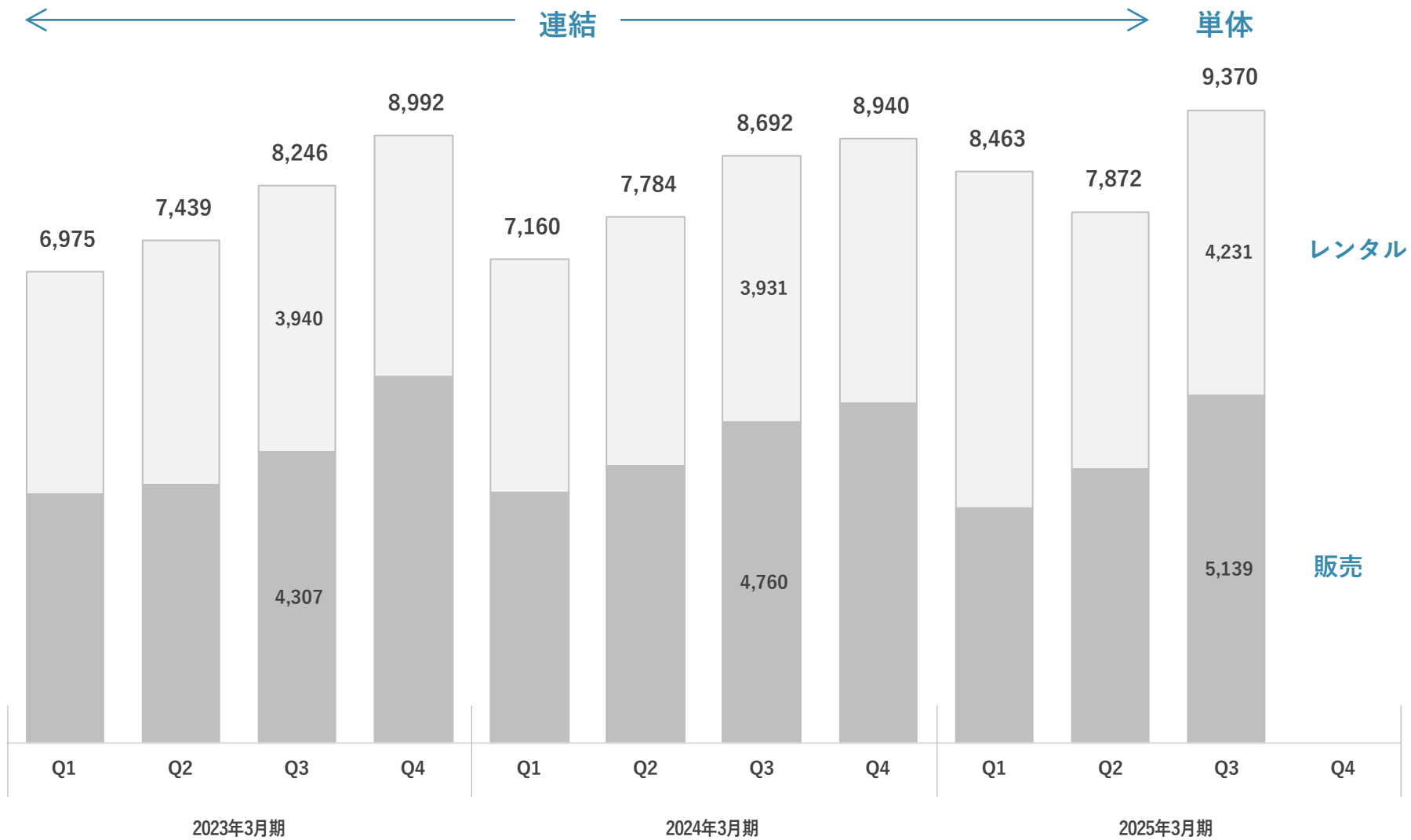
※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

# 決算概況－要素別売上高増減

(単位：百万円)



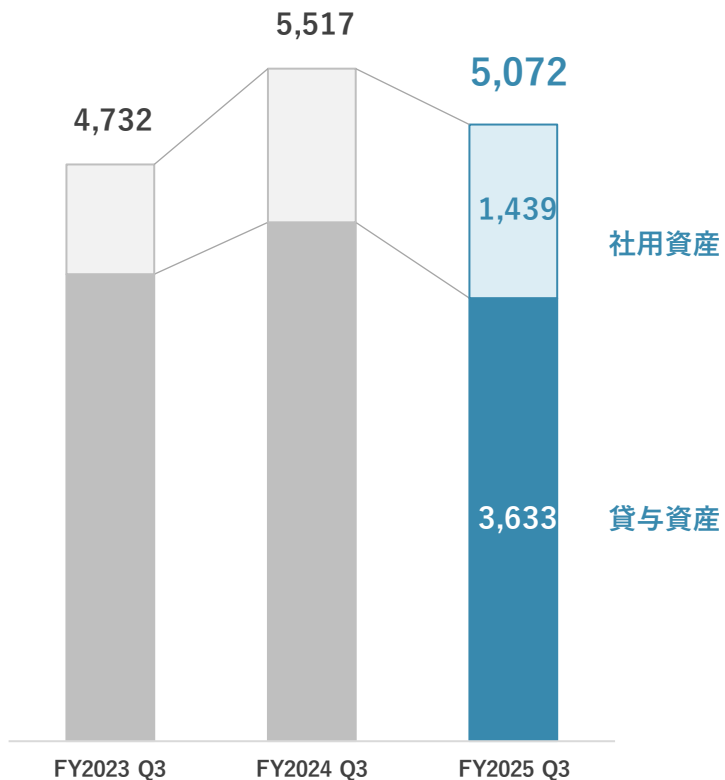
# 決算概況－四半期ごとの売上高推移



# 設備投資額と減価償却額

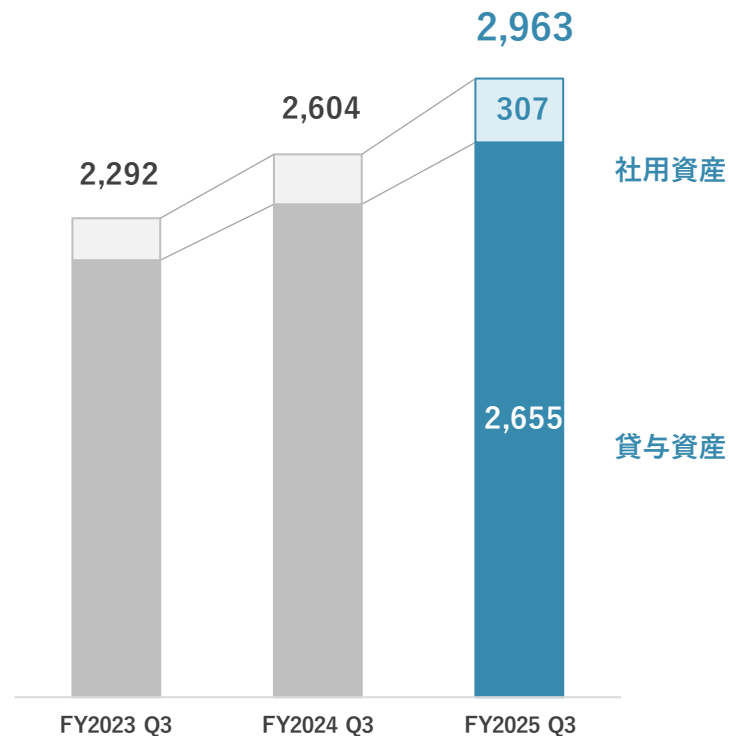
## 設備投資額推移

単位：百万



## 減価償却額推移

単位：百万



店舗展開については、賃貸も含めた土地建物への積極的な投資を継続。貸与資産については、稼働棟数を適時検証し、将来の需要を見込んだ最適な稼働率の範囲内での投資を引き続き行った。

当期の設備投資は若干減少したものの、前期の設備投資ならびに原価の高騰による償却負担が増加となった。

2025年3月期 第3四半期

## 決算概況－セグメント別

当社は2025年1月27日の適時開示のとおり、  
2024年11月29日付けで当社の子会社であったNAGAWA OY CONSTRUCTION Co.,Ltd.の清算が終了したことに伴い、  
第2四半期累計期間までは連結決算でありましたが、**当第3四半期会計期間より非連結決算に移行しました。**

当第3四半期 ▶ 単体

前第3四半期 ▶ 連結



# セグメント別

	連結	連結	単体	YoY	
	FY2023 Q3 22年4-12月	FY2024 Q3 23年4-12月	FY2025 Q3 24年4-12月	増減	増減率
※単位：百万円					
<b>売上高合計</b>	<b>22,660</b>	<b>23,636</b>	<b>25,705</b>	<b>2,068</b>	<b>8.8%</b>
ユニットハウス事業	19,120	19,332	21,612	2,279	11.8%
モジュール・システム建築事業	2,738	3,393	3,397	3	0.1%
建設機械レンタル事業	801	910	695	△214	△23.6%
<b>営業利益合計</b>	<b>3,232</b>	<b>3,012</b>	<b>3,143</b>	<b>130</b>	<b>4.3%</b>
ユニットハウス事業	2,950	2,573	2,689	115	4.5%
モジュール・システム建築事業	269	447	462	15	3.5%
建設機械レンタル事業	49	24	22	△2	△8.3%

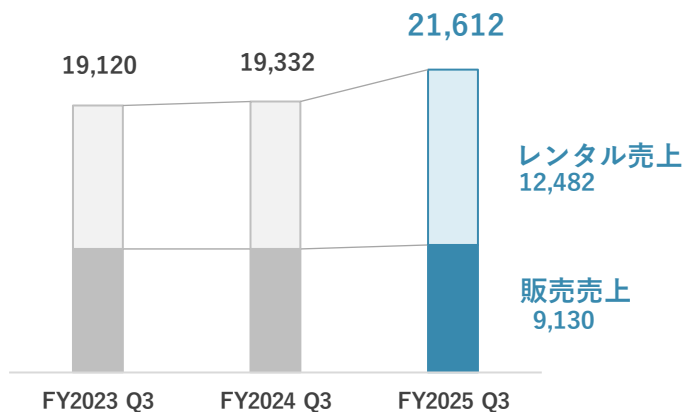
※前年・前々年は、連結決算の数値です。

# ユニットハウス事業

販売については、全国のモジュールベースおよびスマイルステーションを活かしたイベントやインフルエンサー広告の活用などの積極的な販売を推進するとともに、販売製品においては、付加価値強化による価格転嫁に努めた。  
 レンタルでは、全体の稼働棟数は前年同期で微増となったものの、設備投資需要が引き続き増加傾向にあるため、ユニットハウスの増産を強化することで売上高も堅調に推移した。

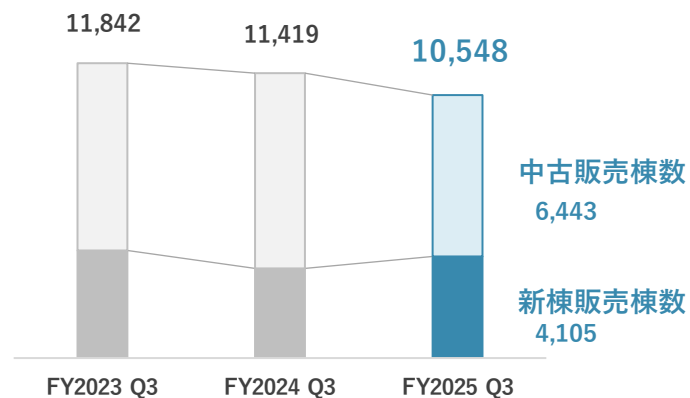
## 販売売上とレンタル売上

単位：百万円



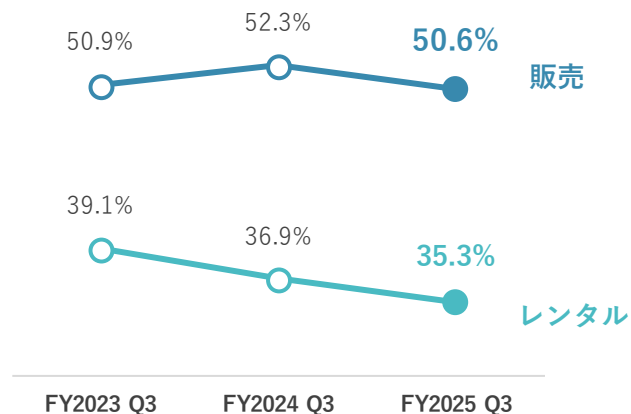
## 販売棟数

単位：棟



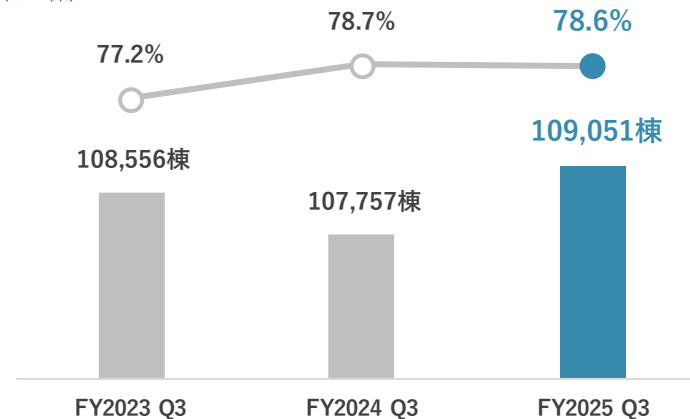
## 売上総利益率

単位：%



## 保有棟数と稼働率

単位：棟/%



※前年・前々年は、連結決算の数値です。

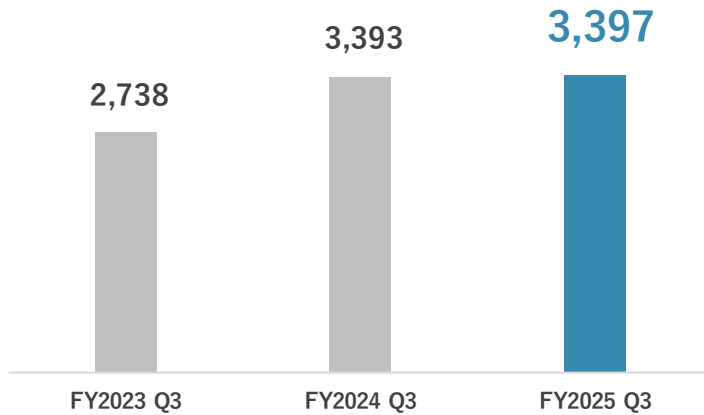
# モジュール・システム建築事業



展示場でのモジュール建築展示の拡充を続けた効果が徐々にあらわれ、大型案件の受注も進んだことから増収となった。

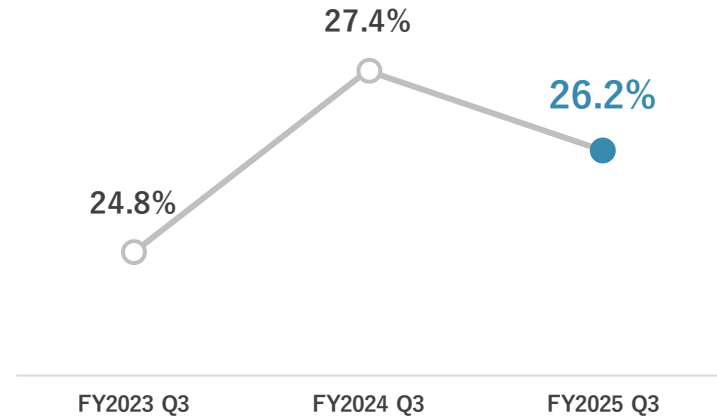
## 売上高推移

単位：百万円



## 売上総利益率

単位：%



※前年・前々年は、連結決算の数値です。

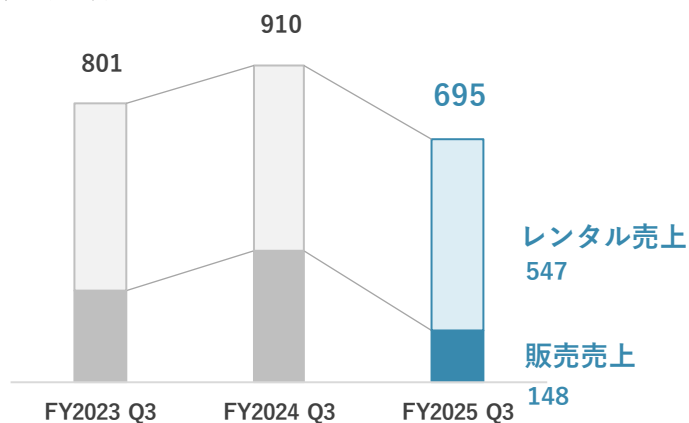
# 建設機械レンタル事業



道南エリアの新幹線工事やニセコ地区のリゾート関連工事など、狭い地域での受注ではあるものの微増。  
販売においては、北海道南部の工事自体は減少傾向が続いていることからレンタル・販売のバランスを考慮し、自社建機販売の抑制をかけたため減収となったものの、前期に一過性の仕入建機販売、農業土木工事の仮設資材販売があったため、営業利益については微減となった。

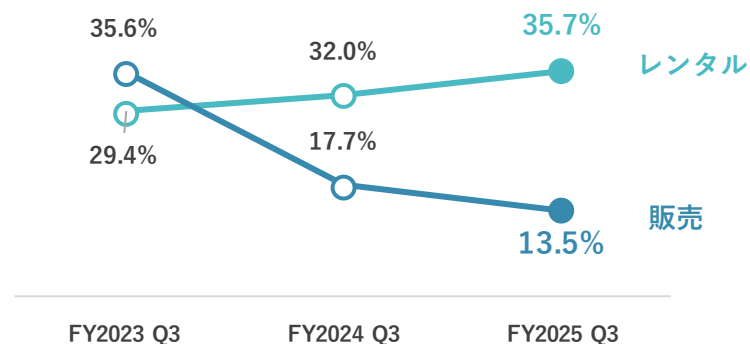
## 販売売上とレンタル売上

単位：百万円



## 売上総利益率

単位：%



※前年・前々年は、連結決算の数値です。

2025年3月期  
業績見通し

# 業績見通し

	連結	連結	単体	YoY	
	2023年3月期 22年4-3月	2024年3月期 23年4-3月	2025年3月期 24年4-3月	増減	増減率
売上高	31,652	32,576	36,000	3,424	10.5%
営業利益	4,308	4,241	5,200	959	22.6%
経常利益	4,674	4,643	5,400	757	16.3%
当期純利益 (※)	3,130	3,119	3,700	581	18.6%
総資産	58,806	66,876	63,000	△3,876	△5.8%
純資産	53,480	59,725	58,000	△1,725	△2.9%
自己資本比率 (%)	90.9	89.3	92.0	2.7pt	-
1株当たり純資産	3,401.25	3,800.91	3,800.00	△0.91	△0.0%

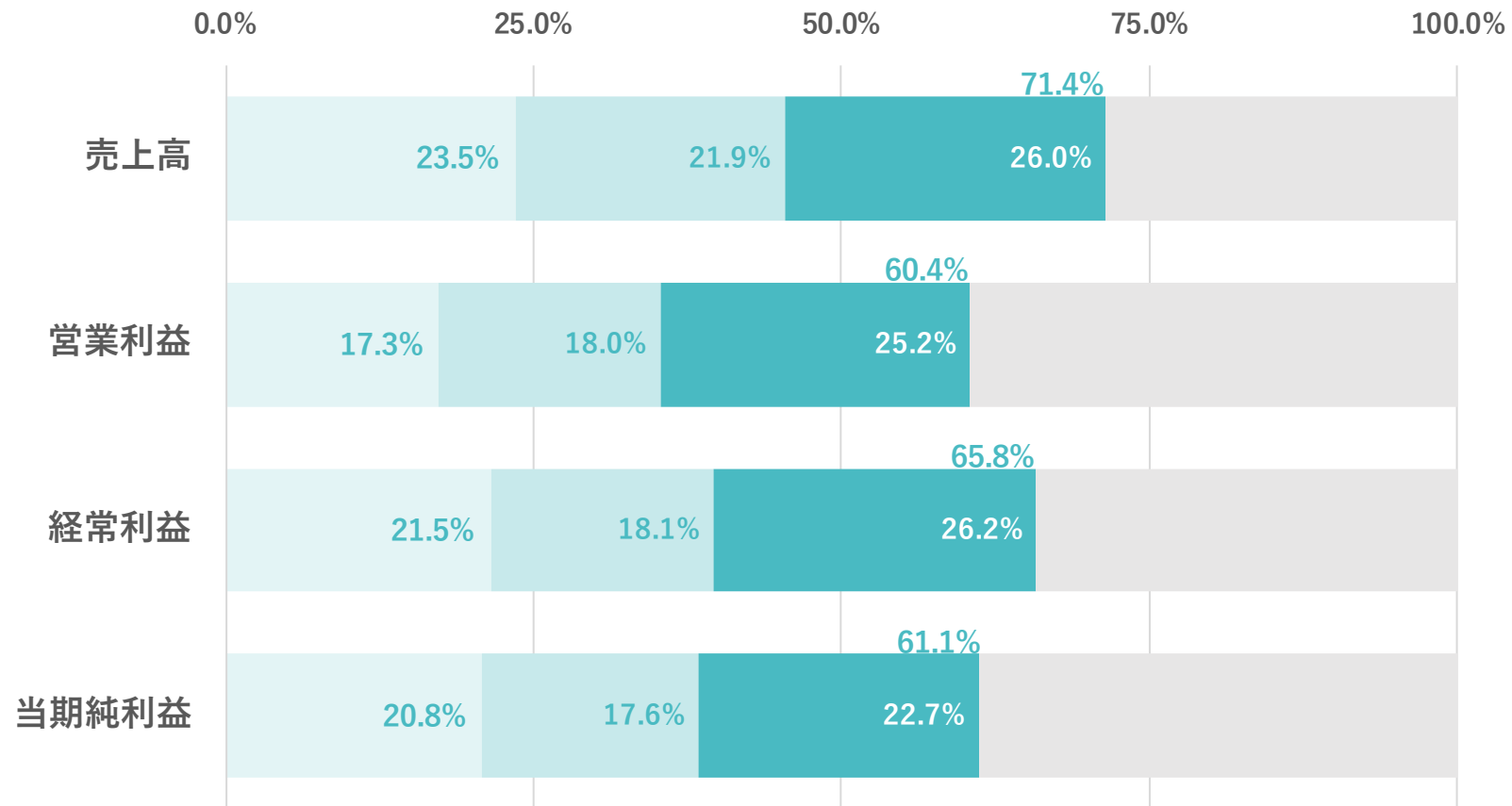
※単位：百万円

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益を示す。

# 業績見通しーセグメント別

	連結	連結	単体	YoY	
	2023年3月期 22年4-3月	2024年3月期 23年4-3月	2025年3月期 24年4-3月	増減	増減率
※単位：百万円					
<b>売上高合計</b>	<b>31,652</b>	<b>32,576</b>	<b>36,000</b>	<b>3,424</b>	<b>10.5%</b>
ユニットハウス事業	26,332	26,470	26,900	430	1.6%
モジュール・システム建築事業	4,196	4,925	8,000	3,075	62.4%
建設機械レンタル事業	1,123	1,181	1,100	△81	△6.9%
<b>営業利益合計</b>	<b>4,308</b>	<b>4,241</b>	<b>5,200</b>	<b>959</b>	<b>22.6%</b>
ユニットハウス事業	3,907	3,516	4,670	1,154	32.8%
モジュール・システム建築事業	366	729	500	△229	△31.4%
建設機械レンタル事業	84	40	30	△10	△25.0%
全社消去	△50	△45	-	-	-

# 業績見通し - 進捗

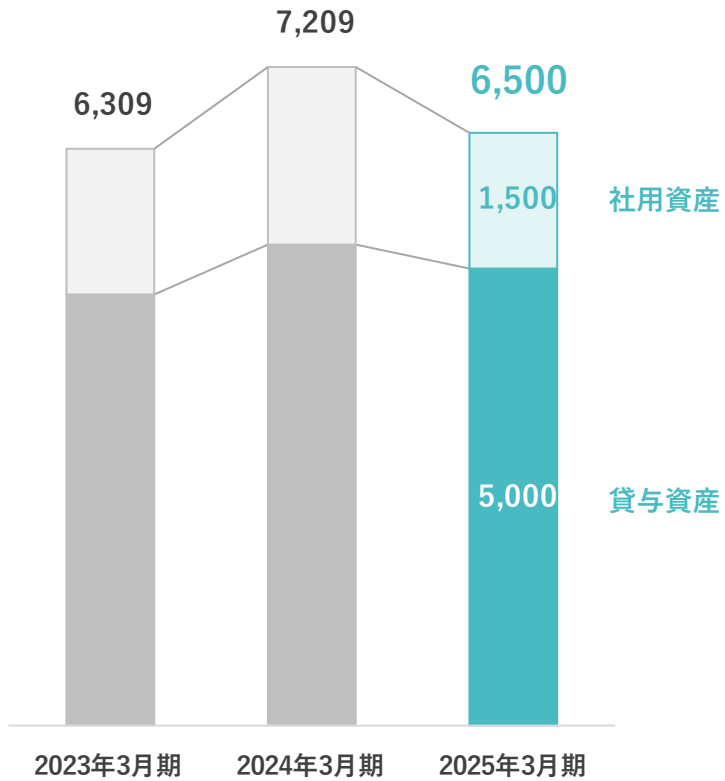




# 設備投資額と減価償却額

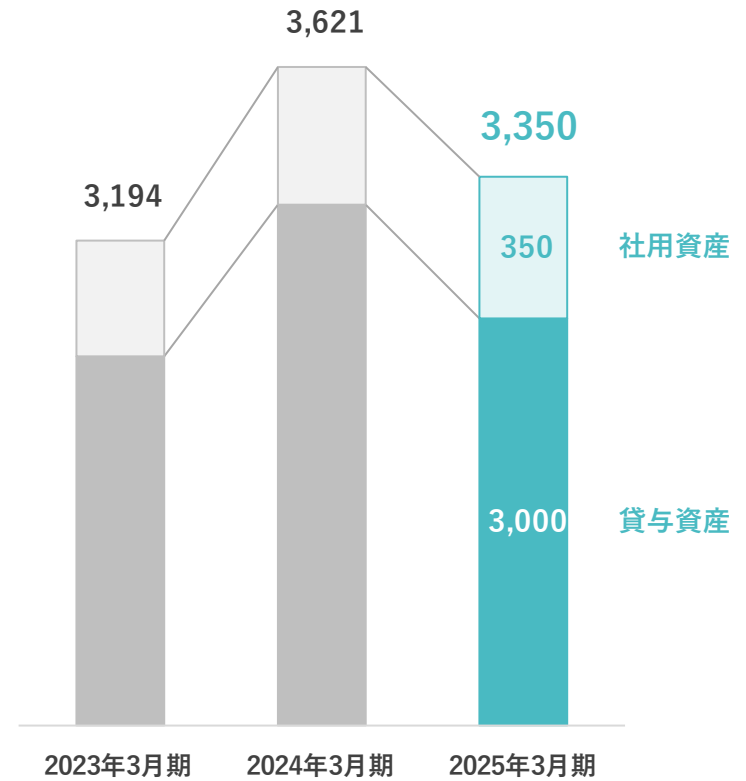
## 設備投資額推移

単位：百万



## 減価償却額推移

単位：百万



# 免責事項

この資料は、株式会社ナガワ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

※詳細は、当社ホームページより  
開示情報をご参照ください。

株式会社ナガワ | IR情報

<https://group.nagawa.co.jp/ir.html>

